



# 名鍍会報告

2026. 1

名鍍会の活動を報告させて頂きます。

2025年11月21日（金）に11月例会がプレストーク会議室にて開催されました。

今回の例会については、東ソー株式会社様と株式会社ダイワエクセル様の2社にご講演いただきました。

東ソー様においては、従来から規制が厳しくなっている亜鉛 その他の金属の廃水処理薬品のご紹介いただきました。亜鉛暫定基準は何度も延長されながらも現在4mg/Lとなっていますが、これが再々々延長されず他の業種と同じ2mg/Lになるのではないかとの話も聞かれます。今回の薬品については幅広い金属で対応でき、かつ処理性能も高いとの実験結果で、今後大きな設備投資が難しくなる中、一つの良い選択肢が増えたと感じられました。

## 7 TXシリーズ製品一覧

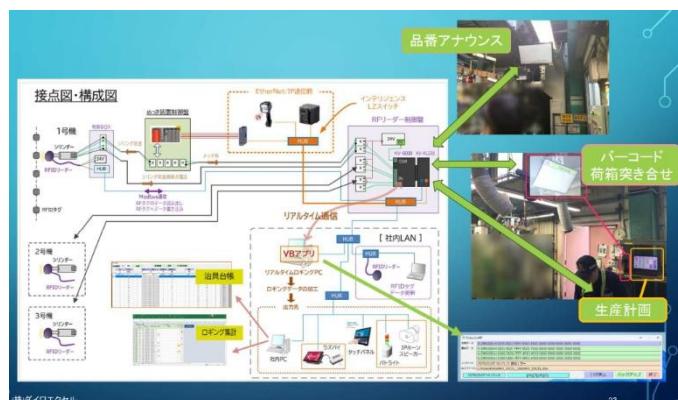


■対象金属に合わせて複数グレードを展開

	TX-20 (標準品)	TX-55 (高度処理)	TX-N1 (中国Ni処理)	TX-Z1 (Zn処理)	
主成分					
処理性能 (相対比較)	Cu, Hg, Cd, Pb	○	◎	△	△
	Ni	△	○	◎	△
	Zn	△	○	△	◎

ダイワエクセル様においては、当会の過去の例会で講演いただいたHAI技術士事務所様によるもので、画像処理などで検査を自動化したり、関連するシステム開発をされています。画像認識で治具の脱落を検知して事故を防ぐシステム、RFIDタグを用いて治具使用回数管理と生産進捗管理、およびAIプログラムによる製品検査システムでした。

人手では難しかった人手では為し得なかった精度の高い管理が出来るようになり、顧客からの信用が大きく向上したそうです。当会の例会参加企業と会員企業のコラボにより、より良いものを作ったり生み出したりする好例となりました。



両社とも、大変参考になるお話を紹介、大変ありがとうございました。

K. T